



さぽーとぴあ NEWS

令和4年 12月

VOL.28

さぽーとぴあ（大田区立障がい者総合サポートセンター）広報紙

今号の特集

- 特集1 短期入所での日中の過ごし方について
- 特集2 イベントを開催しました



特集1

短期入所での日中の過ごし方について

運動、音楽、製作、季節ごとの行事など行っています！



B棟短期入所部門では重症心身障がい児者を対象とした短期入所(ショートステイ)を行っています。看護師の他、保育士、児童指導員、理学療法士による日中の療育にも力を入れています！



お話し会



運動活動



製作活動



4、5歳の方は日帰りのみのご利用、6歳以上の方は1回のご利用で4泊5日まで、入所が可能です。介護にお疲れの方や、急な用事ができ介護ができなくなってしまった方、現在介護に困難を感じている方など、まずは一度お問い合わせください。

※ご利用前に診察・契約等が必要になります。

さぽーとぴあ B棟短期入所
電話 03-6429-8523





見えなくても、見えにくくても本は楽しめる！

当事者座談会＋読書会を開催しました

令和4年10月20日に視覚障がいがある方々による座談会と読書会を行いました。座談会は4名の方が登壇され、対面朗読による新聞の読み方や、耳で聞く読書、点字の活用方法などについてお話いただきました。参加者アンケートでは、「当事者の方の話が聞けて良かった」という声が多く寄せられました。



読書会は、5名の方がおすすめの図書を紹介し、投票で優勝本を決めるコンテスト形式で行いました。発表者にはそれぞれ3分という短い時間で本を紹介してもらいましたが、どの発表も本への想いが伝わる熱のこもったプレゼンでした。投票の結果、土井善晴著の「一汁一菜でよいという提案」が優勝本に選ばれました。

地域の皆様とさぼーとぴあコンサートを楽しみました

令和4年9月10日にNPO法人打楽器コンサートグループ・あしあと様にご出演いただき、「さぼーとぴあコンサート～マリンバ演奏と世界の打楽器～」を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、3年ぶりの開催となりましたが、流行りの曲から、懐メロ、クラシックまで幅広い曲目を地域の皆さまと楽しみました。コンサート後の打楽器の体験も大好評でした。



手話付きで「見上げてごらん夜の星を」を楽しみました 「トーンチャイム」を体験中。キレイに音が出ました！

さぼーとぴあでは他にも様々なイベントを開催しています。偶数月1日発行の区報・HPに情報を掲載しますので、ご確認のうえお申し込みください。内容に関するお問合せは、以下のとおりです。

大田区立障がい者総合サポートセンター地域交流支援部門 電話:03-5728-9434 FAX:03-5728-9438

発行元：さぼーとぴあ（大田区立障がい者総合サポートセンター）

①大森駅西口（東急バス）から「大田文化の森」下車

②蒲田駅西口・池上駅（東急バス）から「大田文化の森」または「入新井第四小学校」下車

〒143-0024 大田区中央 4-30-11